

高温用ジョイントシート

TK / #91

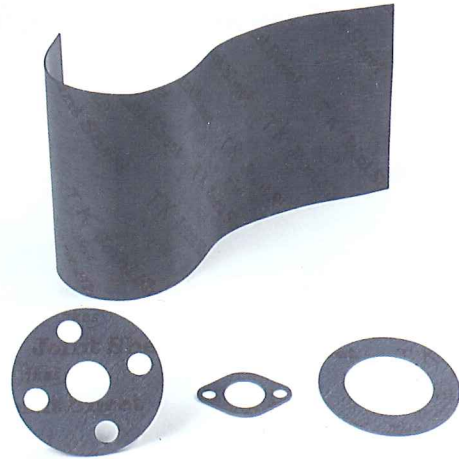
膨張黒鉛を主材料とし、生体溶解性無機繊維とアラミド繊維で補強した黒色のシートガスケット材で、バインダーとして耐熱性に優れた耐油性合成ゴムを使用しています。

◆特徴

- - 50°Cの低温から 300°Cを超える高温まで使用できます。
- 3.3MPaの飽和蒸気に使用できます。
- 傷が付きにくく柔軟性に富んだシートガスケットです。
- 塩素・硫黄分を管理しているため、ステンレスフランジにも使用できます。
- 加工性に優れ、様々な形状のガスケットが製造可能です。
- 材料の膨張黒鉛に弾性があるので、増し締めが可能です。

◆用途

- 各種配管のフランジ、バルブ、ポンプ、機器類のガスケット



◆使用範囲

- 温度 / - 50°C ~ 300°C
- 圧力 / Max. 5.2MPa (詳しくは下記 PT 曲線を参照してください)

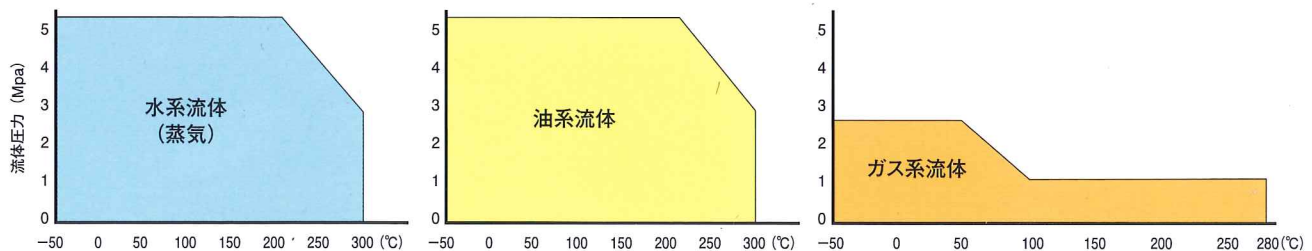
◆使用できる流体 * 5 ~ 6 ページの資料を参照してください

- 空気、水、海水、熱水、水蒸気、弱酸、弱アルカリ、油類、各種ガス

◆使用できない流体 * 5 ~ 6 ページの資料を参照してください

- 硝酸、濃硫酸などの酸化性酸、硝酸塩、塩素酸塩などの酸化性塩、酸素、オゾンなどの支燃性ガス、臭素、弗素などのハロゲン化合物、毒性ガス

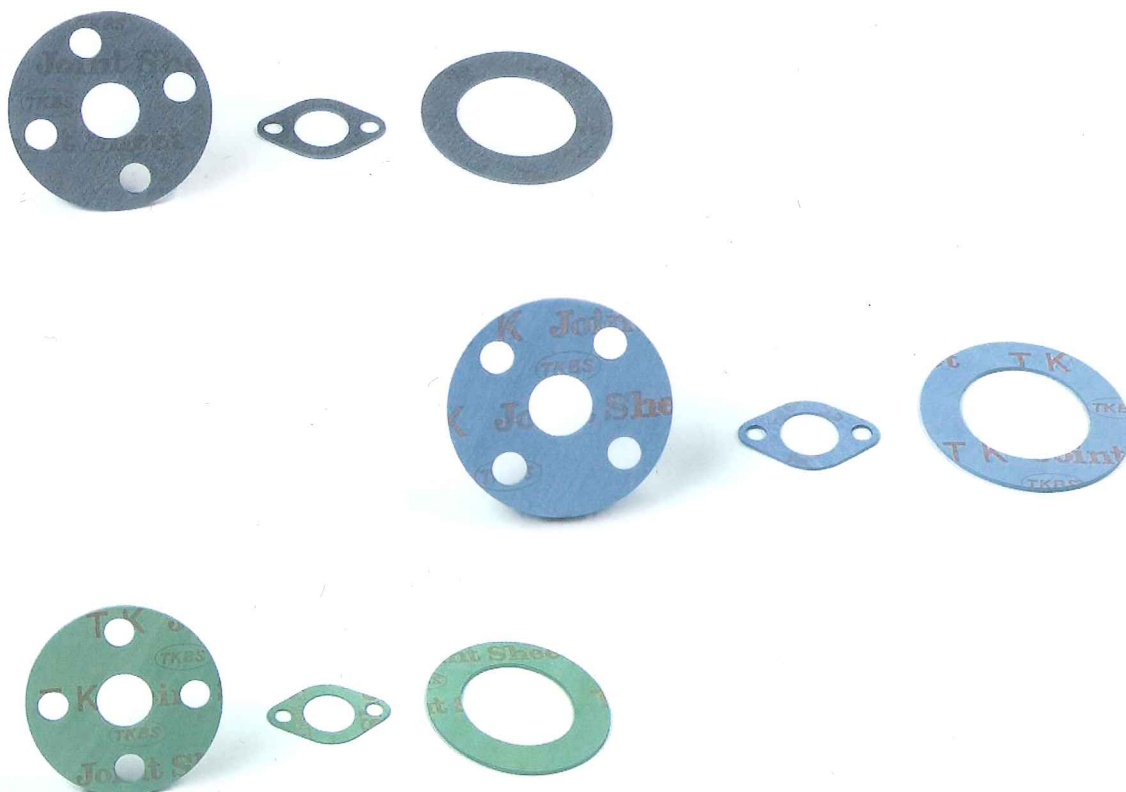
TK / # 91 (使用範囲)



*記載されているデータは、当社での試験結果や実績等をもとにしたものです。実際の使用条件は異なっているため、ご使用の際は確認試験の実施をお勧めします。

◆標準寸法

厚さ	0.5	0.8	1.0	1.5	2.0	3.0
幅×長さ (mm)	1270×1270					
	1270×3810					
	2540×3810					



◆締付に関する推奨値

ガスケット 厚さ	ガスケット係数 m (-)	最小設計 締付圧力 y (N/mm ²)	最小締付面圧σ3		許容締付面圧	
			水・油系流体 (N/mm ²)	ガス系流体 (N/mm ²)	ペーストなし (N/mm ²)	ペースト塗布時 (N/mm ²)
0.8mm	3.5	44.8	14.7	34.3	294.2	68.6
1.5mm	2.75	25.5	14.7	34.3	196.1	68.6
3.0mm	2	11	14.7	—	147.1 (98.0) *	68.6

* () 内は TK/#91 の値

【参考資料】

◆耐薬品性適合表

適合表の見方：○（適） △（条件により使用可能） ×（不適）

流体名		#91	#81	#77	流体名		#91	#81	#77	
酸	亜硫酸	△	△	△	塩・アルカリ	塩化硫黄	×	×	×	
	塩酸（希）	△	△	△		塩化カルシウム	○	○	○	
	塩酸（濃）	×	×	×		塩化すず	△	△	△	
	王水（濃塩酸3：1濃硝酸）	×	×	×		塩化第二鉄	○	△	△	
	オレイン酸	○	△	△		塩化銅	○	○	○	
	過塩素酸	×	×	×		塩化ナトリウム	○	○	○	
	ギ酸	△	△	△		苛性ソーダ（水酸化ナトリウム）	×	×	×	
	クエン酸	○	○	○		ケイ酸ナトリウム	△	△	△	
	クロム酸	×	×	×		黒液	×	×	×	
	クロム酢酸	×	×	×		酸化クロム	×	×	×	
	クロルベンゼンスルホン酸	×	×	×		硝酸カルシウム	△	△	△	
	コハク酸	○	○	○		水酸化アンモニウム	○	○	○	
	酢酸	○	△	△		水酸化カリウム	×	×	×	
	シュウ酸	×	×	×		水酸化マグネシウム	○	○	○	
	酒石酸	○	○	○		炭酸ソーダ（炭酸ナトリウム）	○	○	○	
	臭化水素酸	×	×	×		硫化亜鉛	○	○	○	
	硝酸（希）	×	×	×		硫化銅	○	○	○	
	硝酸（濃）	×	×	×		硫酸銅	○	○	○	
	ステアリン酸	○	○	○		緑液	×	×	×	
	石炭酸	×	×	×		リン酸アンモニウム	○	○	○	
	炭酸	○	○	○		油類	ASTM No.1油	○	○	○
	乳酸	○	○	○			ASTM No.3油	○	○	○
	バルミチン酸	○	○	○			A重油	○	○	○
	氷酢酸	○	△	△			B重油	○	○	○
	ピクリン酸	△	△	△			C重油	○	○	○
	フッ化水素酸	×	×	×			ガソリン	○	○	○
	フッ化ケイ素酸	△	△	△			グリース	○	○	○
フッ酸	×	×	×	軽油	○		○	○		
ホウ酸	○	○	○	ケロシン	○		○	○		
無水酢酸	△	△	△	原油	○		○	○		
酪酸	○	○	○	鉱油	○		○	○		
硫酸（希）	△	△	△	作動油（鉱油系）	○		○	○		
硫酸（濃）	×	×	×	作動油（リン酸エステル系）	×		×	×		
硫酸（発煙）	×	×	×	ジェット燃料	△		△	△		
リン酸	×	×	×	潤滑油	○		○	○		
ア塩ル・カリ	亜硝酸カルシウム	△	△	△	絶縁油		○	○	○	
	アンモニア（液）	○	△	△	灯油		○	○	○	
	塩化亜鉛	○	○	○	燃料油		○	○	○	

*記載されているデータは、当社での試験結果や実績等をもとにしたものです。実際の使用条件は異なっているため、ご使用の際は確認試験の実施をお勧めします。

適合表の見方：○（適） △（条件により使用可能） ×（不適）

流体名		#91	#81	#77	流体名		#91	#81	#77
溶剤・洗淨剤	アクリロニトリル	×	×	×	空気・水・蒸気・ガス等	アセチレンガス	○	○	○
	アセトアルデヒド	△	×	×		アンモニア（ガス）65℃未満	○	○	○
	アセトン	△	×	×		アンモニア（ガス）65℃以上	×	×	×
	アニリン	×	×	×		一般化炭素	△	△	△
	アミルアルコール	○	○	○		オゾン	×	×	×
	イソプロピルアルコール	○	○	○		海水	○	○	○
	イシプロピルエーテル	○	○	○		空気	○	○	○
	エチルアルコール	○	○	○		コークス炉	△	△	△
	エチルエーテル	△	△	△		高炉ガス	△	△	△
	エチレングリコール	○	○	○		酸素	×	×	×
	エチレンジクロライド	×	×	×		水蒸気	○	○	○
	塩化エチル	×	×	×		水素ガス	○	○	○
	塩化メチル	×	×	×		天然ガス	○	○	○
	塩化メチレン	×	×	×		二酸化硫黄	×	×	×
	過酸化水素（希）	△	△	△		二酸化炭素	○	○	○
	過酸化水素（濃）	△	△	△		排気ガス	○	○	○
	キシレン（キシロール）	△	×	×		発生炉ガス	○	○	○
	グリセリン	○	○	○		ブタンガス	○	○	○
	クレゾール	×	×	×		プロパンガス	○	○	○
	クロロホルム	×	×	×		ホスゲン	×	×	×
	酢酸アミル	×	×	×	メタンガス	○	○	○	
	酢酸エチル	×	×	×	LNG	△	△	△	
	酢酸ブチル	×	×	×	LPG	○	○	○	
	次亜塩素酸ナトリウム	×	×	×	動植物油	亜麻仁油	○	○	○
	四塩化炭素	×	×	×		桐油	○	○	○
	シクロヘキサノン	×	×	×		クレオソート	△	△	△
	パークロロエチレン	×	×	×		大豆油	○	○	○
	トリクロロエチレン	×	×	×		テレピン油	△	△	△
	トルエン（トルオール）	△	×	×		とうもろこし油	○	○	○
	ナフサ	○	△	△		にかわ	○	○	○
	ニトロベンゼン	×	×	×		ひまし油	○	○	○
	二酸化炭素	×	×	×		綿実油	○	○	○
	ピリジン	×	×	×		その他一般化学薬品	アクリル酸メチル	×	×
ブチルアルコール	○	○	○	アクリル産ブチル	×		×	×	
フルフラール	×	×	×	カリウム	×		×	×	
ヘキサン	○	○	○	クロム酸カリウム	○		○	○	
ベンゼン（ベンゾール）	×	×	×	ジフェニール	×		×	×	
ホルムアルデヒド	○	○	○	ジメチルエーテル（DME）	○		△	△	
メチルイソブチルケトン	×	×	×	重クロム酸カリウム	○		○	○	
モノクロルベンゼン	×	×	×	タンニン酸	○		○	○	
ラッカー・シンナー	×	×	×	テトラリン	△		△	△	
ハロゲン	塩素（乾）	△	△	△	ナトリウム		×	×	×
	塩素（湿）	×	×	×	ピロール		×	×	×
	塩素水	×	×	×	リチウム		△	△	△
	臭素	△	△	△	硫化水素（乾）		△	△	△
	臭素水	○	○	○	硫化水素（湿）	△	△	△	
	フッ素	×	×	×	その他	アスファルト	○	○	○
ヨウ素	△	△	△	タール		○	○	○	
					冷媒（フロンガス22）	△	△	△	

*記載されているデータは、当社での試験結果や実績等をもとにしたものです。実際の使用条件は異なっているため、ご使用の際は確認試験の実施をお勧めします。